

AWS導入でビジネスを止めない社内インフラを構築し、IT化を推し進めた事例



株式会社ノベルズ

業種	酪農・畜産
教職員数	700名
本社所在地	北海道 上士幌町
主な事業内容	肉牛事業 酪農事業 食品事業 バイオマス事業

ホームページ <https://nobels.co.jp/>

導入サービス

- クラウドゲートウェイ クロスコネクト
- フレッツ・VPN プライオ

クラウド利用サービス

-

サービス導入時期 2021年10月

ご担当者さま

情報システム部 ITサポート課
課長 宮本 明典さま
情報システム部 ITサポート課
岡本 真明さま

クラウド導入前の課題

- ✓ シングル構成のオンプレミスサーバーを利用しており、冗長化を考慮した設計ではなかった

NTT東日本を選んだ理由

- ✓ 全国各地の拠点にセキュリティの高いネットワーク網を敷設できるため
- ✓ ITインフラの技術力が高く、実現したいことに対してすぐ対応いただけため

クラウド導入後の効果

- ✓ 構築から運用まで最適なコストで最適な環境を構築できた
- ✓ サーバートラブルがなく、安定したサービスを提供できている

オンプレミス環境からクラウドへ移行し、安定したサーバー環境でサービス提供を実現している株式会社ノベルズさま(以下、「ノベルズさま」といいます。)の事例をご紹介します。



情報システム部 ITサポート課
岡本 真明 さま



情報システム部 ITサポート課
課長 宮本 明典 さま

1. ご相談前の課題と背景

シングル構成のオンプレミスサーバーを利用しており、冗長化を考慮した設計ではなかった

元々私たちのサーバーは、5年前にシングル構成のオンプレミスサーバーを構築していました。サーバー利用者も当時より増えていて、数時間でもサービスを止めることができない状況になっています。ですが既存のオンプレミス環境は、サーバーに不具合が起きたらサービスが止まってもおかしくない状態になっていました。

そこで、現行ハードウェアの保守期限切れのタイミングにてサーバーの再構築を検討しました。“安定したサービス提供と最適なコスト、柔軟性”を念頭に考えるとクラウド化一択でした。安定したサーバー環境に合わせて、最適なコスト、柔軟なスケールアップ・スケールアウトという面ではクラウド化が最も私たちに合っていると考え、クラウド化へ舵を切りました。そして、そのクラウド環境(AWS)に繋ぐネットワーク環境も合わせて構築する必要があったので、NTT東日本さまへご相談させて頂きました。(宮本さま 岡本さま)

2. クラウド・AWSを選んだ理由

サービスを止めないサーバー環境としてクラウド・AWSが最適解だった

クラウド導入前は、シングル構成の冗長化されていないオンプレミスサーバーを利用していました。ちょうど5年目のサーバー更改時期になり、サーバーを検討した際にクラウド化が私たちに合っていると思いました。

現在は、700名規模の会社ですが、数年前まで現在の半分程の従業員数でした。当時からサーバーは変わっていませんでしたので、事業の継続性の観点でサーバーの冗長化は必須事項でした。

一度、大規模な冗長化したオンプレミス環境とクラウド化のコストを検討したら、クラウドの方がコストが低いことを知り、クラウド化へ移行しました。実際に大規模な冗長化したオンプレミス環境にするよりも3分の1程度のランニングコストとなり、最適なコストを実現できています。コスト面と安定したサーバー環境という面でクラウド化に決めていましたが、唯一クラウドに繋ぐネットワーク環境について懸念していました。

ですが、NTT東日本さまはクラウドとネットワークの双方に精通しており、セキュリティの高いネットワークを敷けることを知りクラウド化を進めてきました。(宮本さま 岡本さま)

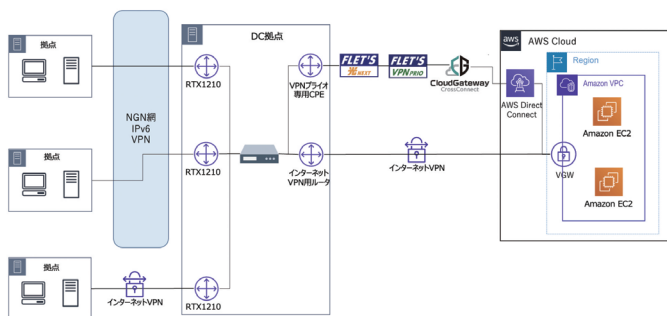
クラウドサービスの中でもAWSを選んだ理由は、社内関係者にAWSを扱えるエンジニアが多いという理由です。私自身もAWSの資格を持っていますが、他のクラウドに比べて情報公開されている情報量が多く、すぐ検索して学習することができます。(宮本さま 岡本さま)

3. NTT東日本を選んだ理由

ネットワークからクラウドまで包括的に提供していて、実現したい環境を構築できるため

セキュリティの高いクラウド環境、安定したクラウド環境を実現するためには、クラウドの専門性に合わせてネットワークの専門性も必要になります。今回、ファイルサーバーとADサーバーの移行を行いました。日々扱うサーバーとして重要な役割を果たします。

その上で様々な会社を比較検討しましたが、ネットワークとクラウドの専門性があるNTT東日本さましかないと感じました。これまでもネットワーク回線を使用していたので、専任の営業担当の方と継続的にコミュニケーションをとっていました。その際にAWSの接続サービス“クロスコネクト”がある旨を聞いており、すぐご相談させて頂きました。疑問点や不明点に関して、的確に答えて頂き、信頼することができました。



全国各地の拠点にセキュリティの高いネットワーク網を敷設できるため

弊社は、北海道十勝地方を中心に山形・東京・鹿児島まで幅広く拠点があるので、それぞれの拠点からクラウドへセキュリティの高いネットワークを繋ぐ必要がありました。

NTT東日本さまと打ち合わせを進める過程で“クラウドゲートウェイクロスコネクト”“フレッツ・VPNプライオ”を駆使することで安定したネットワーク環境を構築できました。さらに、解消したかったサービスを止めない冗長化のためにインターネットVPNを併用し、ネットワークについても冗長構成としています。(宮本さま 岡本さま)

ITインフラの技術力が高く、実現したいことに対してすぐ対応いただけため

システムエンジニアの方が、私たちの意図をすぐに理解し、ピンポイントなご回答を頂け非常に安心できました。ご相談前に社内ネットワークの細かい接続環境について困っていたことがありましたが、すぐに解決策を提示してくれたんです。私たちのネットワークを環境理解し、実現したい意図を汲んでご提案いただけるので、迅速に物事が進み、非常に助かりました。(宮本さま 岡本さま)

4. クラウド・AWS導入後の成果

最適なコストでサーバートラブルの不安がなく、安定したサービスを提供できている

成果①: 構築から運用まで最適なコストで最適な環境を構築できた

冗長化したビジネスを止めないサーバー環境のコストを比較すると、クラウドの方がいいと判断し進めてきました。

耐障害性を考慮にいれた冗長化したオンプレミス環境の構築シミュレーション費用よりも3分の1程度ランニングコストが低く、かつ実現したい環境を構築できたという点は1つの成果です。今では、物理サーバーのトラブルを気にすることなく、【攻めのIT】に時間を割くことができます。

成果②: サーバートラブルがなく、安定したビジネスを継続できている

クラウド化へ移行してから速度遅延やトラブルがなく、快適な仕事環境を社内の皆さんに提供できています。実は一番心配していたのは、ネットワークとクラウドを移行したら従来のネットワーク速度よりも遅くなってしまうのではないかとことでした。ですが、クラウドへ移行してから従業員にヒアリングしても、クラウドへ移行したことに気づかれず、ものすごく安心しました。

さらに、サーバーのトラブルでサービスを停止するリスクを限りなく抑えることができたことも、大きな成果です。(宮本さま 岡本さま)

※文中記載の組織名・所属・肩書き・取材内容などは、すべて2022年5月時点(インタビュー時点)のもので、
 ※事例はあくまでも一例であり、すべてのお客さまについて同様の効果があることを保証するものではありません。
 ※Amazon Web Services(AWS)、Amazon EC2、AWS Direct Connectは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

- クラウド導入・運用サービス
- クラウドゲートウェイ クロスコネクト
- Amazon Web Services (AWS) の販売

